

令和6年3月28日

ひばり学園の保護者様
関係者の皆様

児童発達支援センター ひばり学園について

春まだ浅い時期ですが、ひばり学園の保護者様、関係者の皆様におかれましては、お健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。又、平素は学園の運営に何かとご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

さて、ひばり学園につきましては、昨年6月に、園として事業をしばらく継続させていただく旨のご案内をしておりました。その後も、行政とは、継続して園の事業運営（児童発達支援センター）の在り方について検討を行いつつ、昨今、発表されましたこども家庭庁からの示された児童発達支援センターの事業内容等も踏まえ、事業を継続することに決定しました。

具体的には、児童発達支援センターとして4つの機能

- ① スーパーバイズ・コンサルティング機能
- ② インクルージョン推進の中核機能
- ③ 入口としての相談機能
- ④ 高度な専門性に基づく発達支援・家族支援

以上、4つの機能について、現在、エリアでの活動形態、人員配置等について検討を行っております。早々に、利用者の皆様、エリアの皆様にお役に立てる児童発達支援センターとして事業を再構築し、その活動を行ってまいります。

事業内容が、はっきりとご説明できる時期がまいりましたら、ひばり学園の保護者様関係者の皆様に説明させていただき予定となっております。今しばらく、事業の詳細についての検討が必要かと思われますので、お時間をいただきますことをご容赦ください。

ひばり学園運営につきましては、何かとご心配等をおかけいたしますが、何卒お願いいたします。

社会福祉法人聖ヨゼフ会
院長 糸井 利幸
事務部長 中村 雅幸